

○十勝平野のロングパン

● 十勝平野

○畑を蝨くトラクター

○トラクターにモロコシの種を入れる谷口さん

○スイートコーンの種

○トラクターで畑に植えられていく

○地面に置かれたスイートコーン

○種まきするロング（サイド）

○畑を棒一本持って歩く谷口さん

○日本の萌芽した芽

○間引き寄り

○間引きロング

十勝平野。

北海道の面積の10%に及ぶ広大な平野は、北海道一の畑作地帯です。

雪解けを迎えた春。

十勝平野の畑作地帯は、いのちの芽吹きめぶの季節。

ここ十勝で農業を営む谷口恵一さんたにぐちけいいち。

この日は、スイートコーンの種を畑に植えていました。

この種は、殺菌などが済んでいることがわかるように、赤く着色されているのだそうです。

広大な土地にトラクターを使って、直径およそ8 mmほどの種を等間隔に蒔まいていきます。

そして、種から萌芽ほうがしてきたところで今度は、間引きという作業を行います。

これは、近くにあるスイートコーン同士が栄養を奪い合って、成長の妨げにならないように行うものだそうです。

○種芋をトラクターに積み込む矢野さん

○メイクインの種芋

○トラクターに乗り込み出発する矢野さん

○矢野さんの紹介カット

○家族総出で植え付け作業

○メイクインを感じる植え込みの様子を重ねる

○ビートの苗を移動する渡辺さん

○ビートの苗

○渡辺さん紹介カット

○トラックに積まれるビート

○走るトラクター中ロング

○作業する渡辺ファミリー

そして、十勝平野でとうもろこしと並んで有名な作物。それはジャガイモ。

こちらの矢野進やのすすむさんのお宅でも、メイクインというジャガイモの植え付けに、おうわらわ。

家族総出で植え付け作業を行っています。

メイクインとは、イギリスから持ち込まれた品種で、男爵薯だんしやくいもに比べて粘りがあるので、煮崩れしにくく、煮込み料理にぴったりの品種。

北海道など寒い地域でしか、なかなか目にするできない作物。それが、ビート。

渡辺馨わたなべかおるさんのお宅では、このビートの植え付け作業が行われています。

ビートは、甜菜てんさい、砂糖大根とも呼ばれ、根を搾しぼって、煮詰めることで、砂糖の原料となる作物。

寒冷地作物であるビートは、ここ十勝地方で多く作られ

○黒味へフェードアウト

収穫の季節には畑の脇に山積みされた風景を、ここかしこで見ることができます。